

2020

6月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi Shinkin Bank



1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	20	7
今後3か月程度の見通し	1	17	10

【漁業】

銚子港の令和2年5月の総水揚数量は38,918トンで、前月比▲3,216トン、前年同月比+1,954トンとなった。総水揚金額は2,558百万円で、前月比▲2百万円、前年同月比+519百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ（等級：秀） 1本当たり 高値30円（前月比+5円） 安値5円（前月比±0円）

トマトLMサイズ4kg当たり 高値1,300円（前月比▲500円） 安値300円（前月比▲200円）

キュウリ・トマト共に秋口から天候不順や暖冬による品質低下は、改善傾向にあったが、新型コロナウイルスの影響による需要減少により安値が顕著となっている。

【商業】

山武市では、新型コロナウイルス感染症拡大で消毒液が不足していることを受け、蓮沼ハの酒蔵「守屋酒造」（モリヤシユゾウ）が純米焼酎を原料にした77度の高濃度アルコールを開発した。純米大吟醸「舞桜」（ジュンマイダイギンジョウ マイザクラ）にちなみ「舞桜アルコール77」と名付けた。500ml入り1,610円。同社で製造する単式（乙類）蒸留の純米焼酎「守正」が原料。社長は、約400年という県内の酒造りの歴史を振り返り、「今までも戦争や伝染病など幾多の国難を創意工夫で乗り越えてきた。こんな時代だからこそ地域に根付く酒蔵の底力を発揮したい」と奮起している。

【観光業】

成田市では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で休園していた「成田ゆめ牧場」が5月28日、営業を再開した。チケット売り場には行列ができ、入園を待ちわびていた親子連れらが園内の動物と触れ合いを楽しんだ。同牧場は緊急事態宣言を受けて4月9日から臨時休場を続けていた。宣言解除を受け、アルコール消毒液の設置や職員のマスク着用など感染防止対策を講じた上で再開した。感染予防を呼びかける看板が設置されたチケット売り場には、入園を待ちわびる来場者の行列ができる盛況ぶり。約1か月半ぶりとなる再開に、スタッフは「休園中もファンから応援メッセージを多数いただいた。感染防止対策をしっかりと行っているの、外出自粛中のストレスを発散してほしい」と話した。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和2年5月の総水揚数量は38,918トンで、前月比▲3,216トン、前年同月比+1,954トンとなった。総水揚金額は2,558百万円で、前月比▲2百万円、前年同月比+519百万円となった。

勝浦港の令和2年5月の総水揚数量は7,944トンで、前月比+4,016トン、前年同月比+2,705トンとなった。総水揚金額は2,955百万円で、前月比+1,440百万円、前年同月比+1,129百万円となった。

波崎の巻き網船団は、近海でのイワシ中心の操業であった。時化の影響によって稼働日数は10日であった（前年同月▲4日）。

前月対比では、水揚げ数量は若干減少となるも、水揚げ金額は増加に転じている。前年同月対比でも増加に転じている。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、サバ輸出を主力事業としていた千葉県銚子市地区や茨城県波崎地区の輸出業者らが悲鳴を上げている。世界的な需要の低迷で海外からの引き合いが細くなり、輸出は視界不良。「コロナの影響が大きく、めどが立たない」など、不安視する声が強くなり、手持ち在庫が増えてきている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

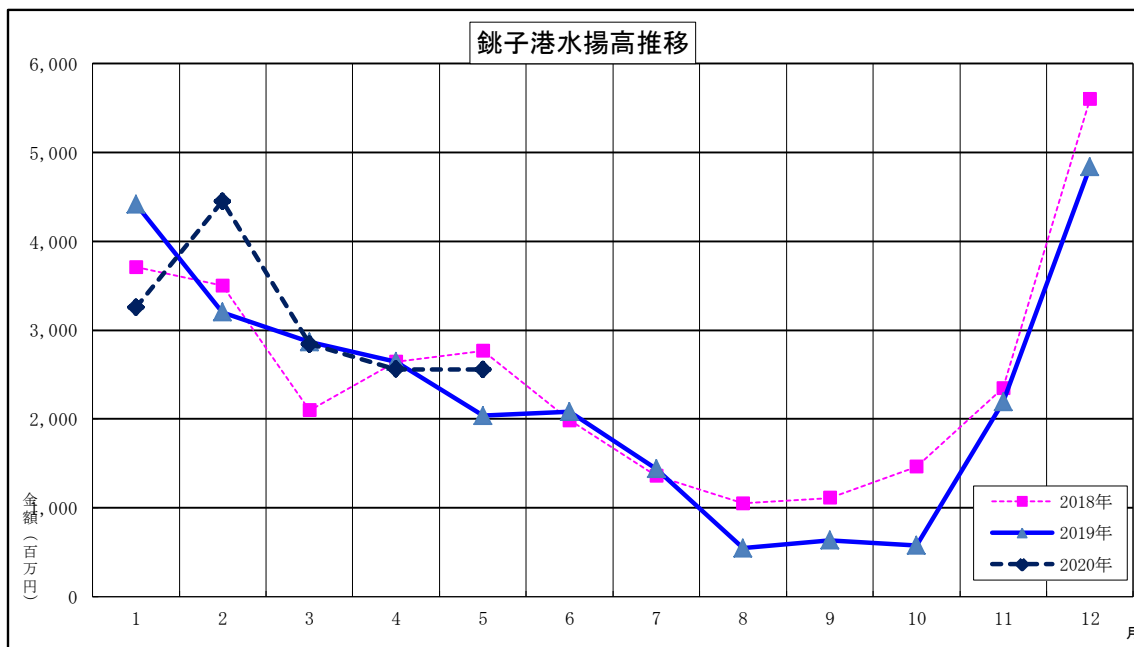
種類	区分	数量（トン）			金額（千円）		
		2020年5月	前年同月	前年同月比	2020年5月	前年同月	前年同月比
鰯		33,160	33,166	▲6	1,275,310	1,095,870	179,440
鯖		2,589	2,368	221	234,272	177,720	56,552
鰹		895	100	795	107,655	16,962	90,693
鰹・鯖		2,025	938	1,087	775,543	420,146	355,397
(内鰹一本釣)		(76)	(82)	(▲6)	(29,959)	(33,018)	(▲3,059)
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		132	226	▲94	71,500	165,788	▲94,288
その他		118	166	▲48	93,437	162,083	▲68,646
合計		38,919	36,964	1,955	2,557,717	2,038,569	519,148

前月比	数量	92.37%
	金額	99.91%
前年同月比	数量	105.29%
	金額	125.47%

水揚日数



	2020年5月	2020年4月	2019年5月
鰯	11日	16日	14日
鯖	15日	10日	6日
鰹	9日	2日	4日
鰹・鯖	17日	21日	15日
(内鰹一本釣)	1日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	18日	18日	18日
その他	22日	25日	23日



■ 農 業

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。
 キュウリ（等級：秀） 1本当たり 高値30円（前月比+5円） 安値5円（前月比±0円）
 トマトLMサイズ4kg当たり 高値1,300円（前月比▲500円） 安値300円（前月比▲200円）
 キュウリ・トマト共に秋口から天候不順や暖冬による品質低下は、改善傾向にあったが、新型コロナウイルスの影響による需要減少により安値が顕著となっている。
 横芝光町特産のひかりねぎ（夏ネギ）の相場は（1箱5.5kg）3,240円であり、前年同月比+300円～400円の高値となっている。暖冬の影響で初春に収穫が集中し出荷量が減少していることが要因。
 銚子地区で主に収穫されるキャベツの価格相場は以下の通り。
 キャベツ（1ケース8玉入り）買値800円、売値1,100円～2,000円程度の相場となっている。輸入物が国内に流通し始めたことを要因としてキャベツに関しては先月の1/2程度の売値で推移。出荷相場は例年並みに落ち着いている。しかしながら、群馬県等で外国人実習生の入国遅れにより国内産キャベツの増産が見込めないことを勘案すると、今後の価格推移は不透明である。

■ 商 業

山武市では、新型コロナウイルス感染症拡大で消毒液が不足していることを受け、蓮沼ハの酒蔵「守屋酒造」（モリヤシュゾウ）が純米焼酎を原料にした77度の高濃度アルコールを開発した。純米大吟醸「舞桜」（ジュンマイダイギンジョウ マイザクラ）にちなみ「舞桜アルコール77」と名付けた。500ml入り1,610円。同社で製造する単式（乙類）蒸留の純米焼酎「守正」が原料。社長は、約400年という県内の酒造りの歴史を振り返り、「今までも戦争や伝染病など幾多の国難を創意工夫で乗り越えてきた。こんな時代だからこそ地域に根づく酒蔵の底力を発揮したい」と奮起している。

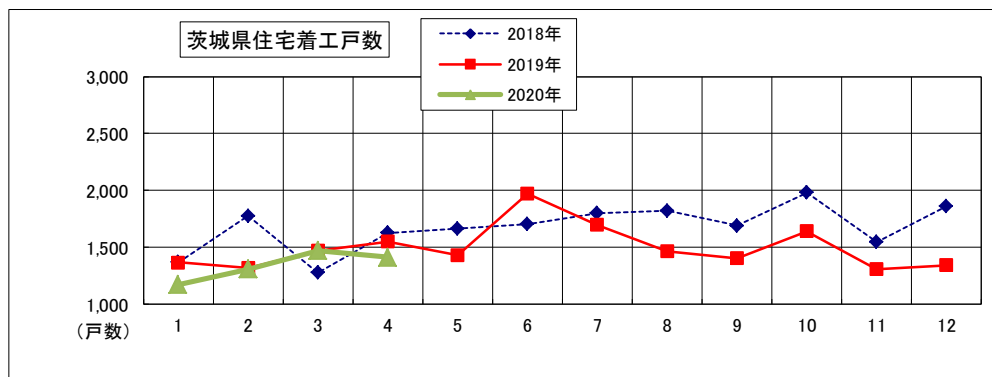
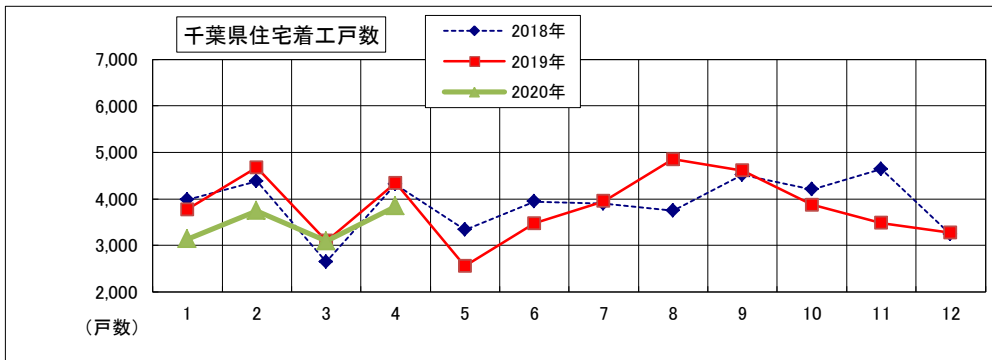
銚子市では、観光大使の和泉大介さん（23）が、地域プロモーションを手掛ける会社「リレイル」を立ち上げた。県立銚子商業高校在学時には銚子電鉄の脱線車両修理代の寄付金集めを主導した。起業後の自社事業の第一弾として、銚子漁協で数多く水揚げされるサバを活用した「世界最高のサバサンド」を5月19日から東京都内で販売した。トルコで有名なB級グルメを参考に、地産食材を通じて銚子の魅力を発信しようとサバサンドの開発を発案した。銚子で水揚げされたサバのほか、県内産タマネギ、しょうゆなどを使用した「塩レモン」「和風テリヤキソース」の2種類を完成させた。

■ 建設業

令和2年4月の住宅着工戸数は、千葉県で3,840戸と前年同月比88.52%（▲498戸）、茨城県では1,412戸で前年同月比91.04%（▲139戸）となった。前月（令和2年3月）比では、千葉県で+750戸、茨城県では▲57戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2020年4月	前月戸数	増減
千葉県	3,840	3,090	750
茨城県	1,412	1,469	▲ 57



国土交通省統計情報より

■ 観光業

成田市では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、休園していた「成田ゆめ牧場」が5月28日、営業を再開した。チケット売り場には行列ができ、入園を待ちわびていた親子連れらが園内の動物と触れ合いを楽しんだ。同牧場は緊急事態宣言を受けて4月9日から臨時休場を続けていた。宣言解除を受け、アルコール消毒液の設置や職員のマスク着用など感染防止対策を講じた上で再開した。感染予防を呼びかける看板が設置されたチケット売り場には、入園を待ちわびる来場者の行列ができる盛況ぶり。約1か月半ぶりとなる再開に、スタッフは「休園中もファンから応援メッセージを多数いただいた。感染防止対策をしっかりと行っているの、外出自粛中のストレスを発散してほしい」と話した。

山武市では、「ストロベリーロード」と呼ばれる観光イチゴ園が軒を連ねる。ここの客足が、新型コロナウイルス感染拡大でぱたりと止まった。イチゴ園の苦境を知った同市の酒造会社が「ビールの原料に」とイチゴを買い取った。

同市富田の「和苺苑（ナゴミイチゴエン）」では、今季も順調に客が訪れていたが、2月に入り鈍り始め、3月半ばには客がほぼゼロに。緊急事態宣言が発令された4月7日、今季の営業を断念した。急きょSNSで発信し、「寒菊銘醸（カンキクメイジョウ）」の社長が知り、8棟あるハウスの1棟分のイチゴを引き取ることになった。

今回は加工用ではなく生食で十分おいしいイチゴを格安で原料にし、原料が高いからといって商品の価値に反映しづらいことを考えると、来年も同じものを作る保証はない。「地域の価値を知ってもらおう商品にはなると思う」と話す。

■ 不動産業

千葉市内における不動産物件は、仲介業者からの物件紹介が少ない状況。新型コロナウイルスの影響により消費マインド低下、購入を控える動きが見られる。

茂原市では、新型コロナウイルスの影響で査定等についても危険が伴う事から活動が自粛ムードで売上は減少傾向。不動産賃貸もコロナウイルスによる賃料の減額申請も多く、売上は減少している。

■ 養豚業・畜産業

令和2年5月の東京市場での豚枝肉（上）卸売価格相場は630円/kgとなり、前月比+19円/kg、前年同月比で+26円/kgとなった。

鶏卵（Mサイズ）卸売価格は168円/kgとなり、前月比▲34円/kg、前年同月比で▲5円/kgとなった。

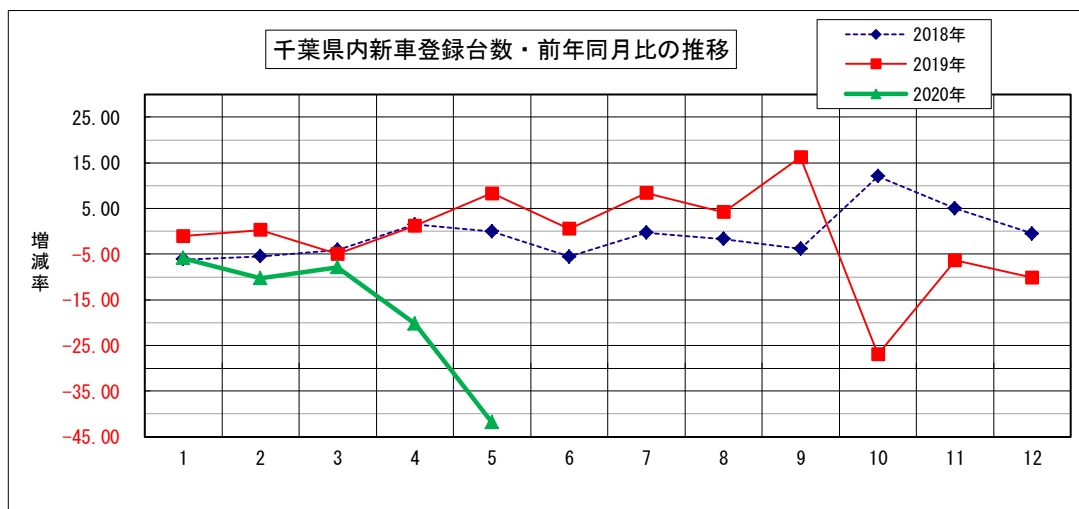
独）農畜産業振興機構／JA全農たまご(株) 統計情報より

■ 自動車ディーラー

令和2年5月の千葉県新車登録台数（軽自動車除く）は6,640台（前年同月11,422台）で8ヵ月連続で前年実績を下回った。占拠率はトヨタが1位で(51.5%)を確保、2位はホンダ（11.3%）、3位は日産（8.6%）となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		2020年5月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	2,702	3,209	84.20%	5,522	48.93%
	小型	2,719	3,352	81.12%	4,162	65.33%
	小計	5,421	6,561	82.62%	9,684	55.98%
貨物	普通	403	491	82.08%	573	70.33%
	小型	542	632	85.76%	825	65.70%
	小計	945	1,123	84.15%	1,398	67.60%
特殊等	特殊	248	221	112.22%	40	620.00%
	バス	26	33	78.79%	300	8.67%
	小計	274	254	107.87%	340	80.59%
総合計		6,640	7,938	83.65%	11,422	58.13%



3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2020年4月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.93	1.02	▲ 0.09	1.15	▲ 0.22
茂原公共職業安定所管内	0.89	1.01	▲ 0.12	1.06	▲ 0.17
いすみ公共職業安定所管内	0.70	0.95	▲ 0.25	1.08	▲ 0.38
成田公共職業安定所管内	0.94	1.28	▲ 0.34	1.22	▲ 0.28
佐原公共職業安定所管内	1.08	1.20	▲ 0.12	1.14	▲ 0.06
千葉県	1.05	1.20	▲ 0.15	1.28	▲ 0.23

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和2年5月度】

2020（令和2）年5月度の企業倒産件数は10件、前月比で7件減（41.1%減）、前年同月比で11件減（52.3%減）となった。過去10年の5月単月で最も少なく、当年1月からの5か月累計数は105件、前年同期比2件減となった。

産業別では『卸売業』が3件（構成比30.0%）で最多、『製造業』、『サービス業他』が各2件（構成比各20.0%）と続いた。

資本金別では『300万円以上』が5件（構成比50.0%）で最も多く、資本金300万円以上の企業倒産は発生しておらず、少額資本企業で、なおかつ利益蓄積が十分に進んでいない中小零細企業の淘汰が続いている。

従業員数別では『5名未満』と『10名未満』が各4件（構成比各40.0%）で最も多く、少数スタッフで運営されている小規模事業者に倒産が集中する傾向に変わりはない。

原因別では『業績不振』が5件（構成比50.0%）で最多、『他社倒産の余波』が3件（構成比30.0%）で続いた。業績回復の糸口を見出せないまま、運転資金の調達が限界に達し、事業断念に追い込まれるケースが多く、また、グループ企業の倒産や活動休止にともない事業継続を断念するケースも目立った。

倒産形態別は『破産』が7件と最も多く、次いで『特別清算』が3件となった。近年は経営再建スキームの多様化、小規模事業者による倒産が多いことから、再生型の法的手続きは10か月連続で発生していない。

5月は東証一部上場の老舗アパレル企業が民事再生法を申請して倒産したほか、世界規模では大手航空会社、大手流通会社の経営破綻などが相次ぎ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が中小零細企業にとどまらず、大規模にまで波及。過去最大となった第一次補正予算を超える第二次補正予算が閣議決定され、今後は大企業にまで支援の対象を広げ、これまでの融資制度や給付制度にとどまらず、急激な財務体質の悪化と資金調達の両面を支援する資本制ローンの活用などで未曾有の経済危機に対応していくこととなる。

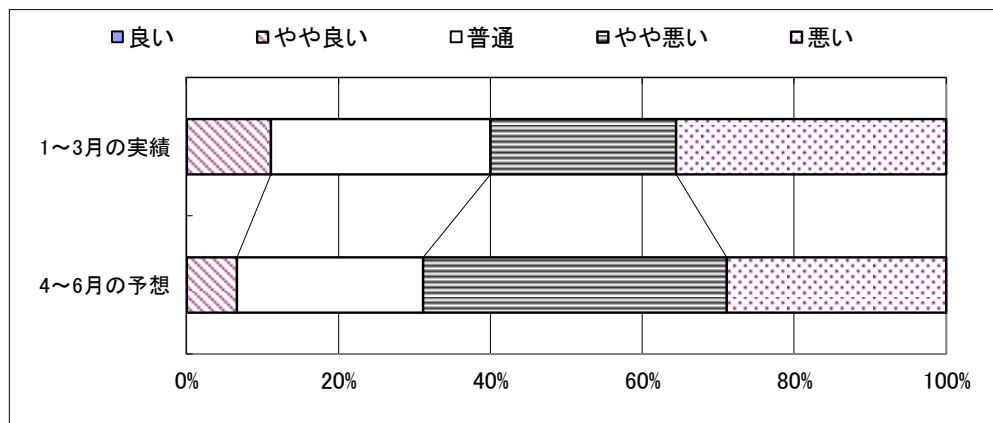
5月25日、緊急事態宣言は全面解除となったものの、企業活動の全面再開はしばらく先で、さらに今後は「新しい生活様式」の導入により企業活動の在り方も変化を余儀なくされる局面を迎える。長引く景気の低迷で企業体力が消耗を続ける中、資金繰りの限界を迎えた企業のみならず、変化への対応が出遅れた企業、事態収束と売上回復の見通しが立たない中小零細企業経営者における事業継続意欲の喪失など、今後の企業倒産を押し上げる要因は山積されており、特殊事情で先送りとなっていた事実上の倒産案件が表面化すれば、企業倒産の大幅な増加は避けられないものとみられる。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

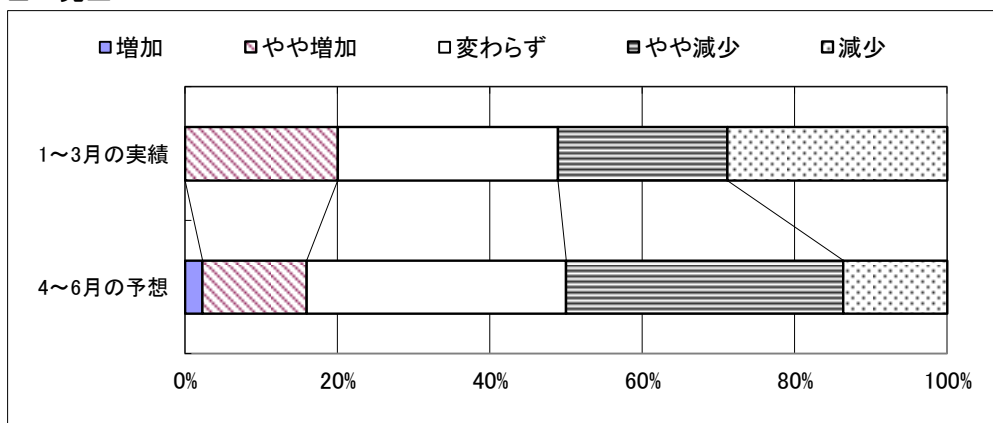
特集 第180回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客45先で、内訳は製造業16先、卸売業8先、小売業7先、サービス業4先、建設業6先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は5月中旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

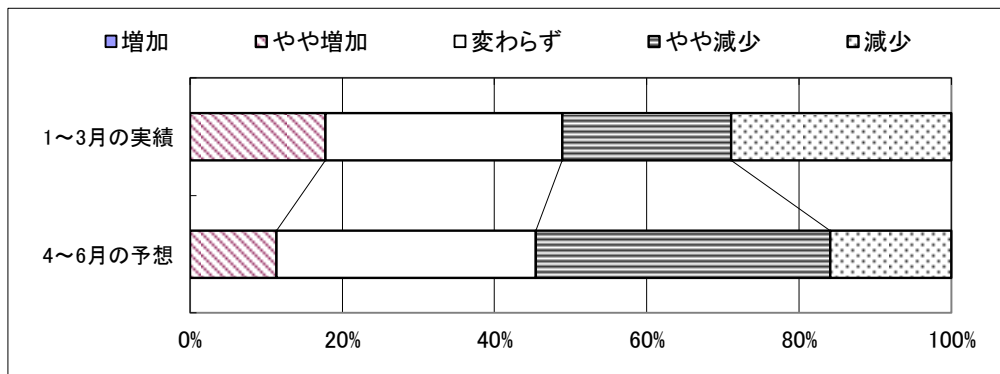
■ 業況



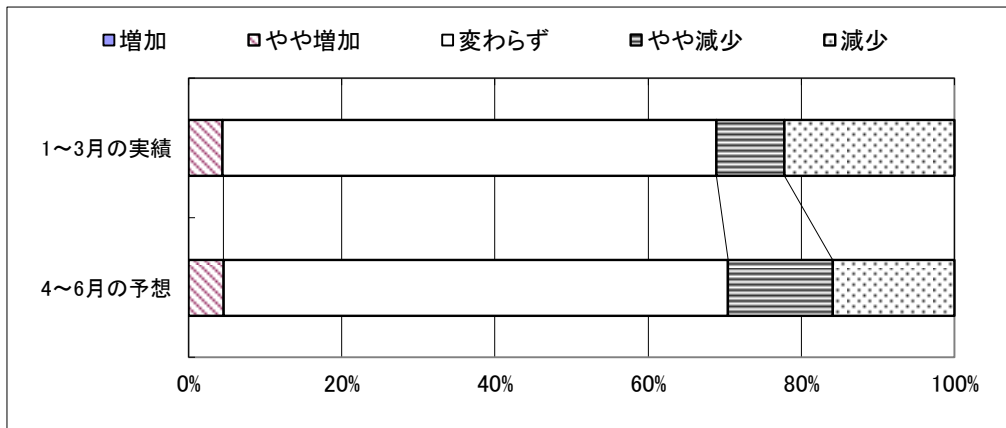
■ 売上



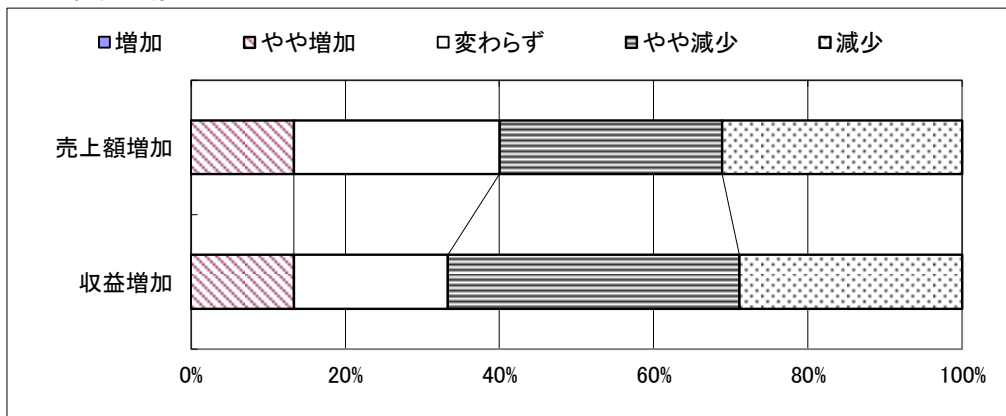
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人件費の増加 ■ その他 ■ 人手不足 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 流通経路の変化による競争の激化 ■ 利幅の縮小 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利幅の縮小 ■ 売上の停滞・減少 ■ その他 ■ 商圏人口の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ その他 ■ 利幅の縮小 ■ 人件費の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 問題なし ■ 利幅の縮小 ■ 大手企業との競争の激化 ■ 同業者間の競争の激化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 利幅の縮小 ■ 商品物件の不足

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 人材を確保する ■ 情報力を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する ■ 品揃えを充実する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 品揃えを改善する ■ 経費を節減する ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 人材を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 新しい事業を始める ■ 人材を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する ■ 技術力を高める ■ 特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 宣伝・広告を強化する ■ 情報力を強化する

銚子市
銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】18,700円（うち消費税1,700円）

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

**その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。**